

三重県松阪市における木質バイオマス発電事業への投資決定について

J Aバンクアグリ・エコサポート基金（以下、「エコ基金」といいます）は、今般、農林中央金庫と連携し、三重県松阪市において未利用材を利用した木質バイオマス発電事業に取り組む、三重エネウッド株式会社（本社：三重県松阪市）に対し、30 百万円の投資を決定しましたのでお知らせいたします。

三重エネウッド株式会社は、三重県松阪市内の林業関係 6 社により木質バイオマス発電を目的に設立された事業者で、同市で主として三重県産の未利用材（間伐材および林地残材）を燃料に、出力 5,800kw 規模の木質バイオマス発電に取り組んでおり、平成 26 年 11 月の発電開始を目指しています。

当社は、固定価格買取制度による安定的な売電収入を背景に、これまで利用されてこなかった未利用材を燃料として利用することで、県内林業の活性化と山林保全に貢献するとともに、発電関連事業における雇用確保等を通じて地域経済の活性化に寄与することを目指して発電事業に取り組んでおります。

また、森林組合系統の県組織である三重県森林組合連合会においては、安定した発電事業に不可欠な県産未利用材について、安定的に供給する態勢の構築に努めることとしています。

エコ基金としては、森林事業者から提供される未利用材を活用した発電事業を通じて山林保全と地域活性化に寄与する当社の取り組みを後押しする観点から、農林中央金庫と連携のうえ、投資を行うことを決定しました。

エコ基金および農林中央金庫では、今後も農林水産業の振興と地域経済の活性化に資する再生可能エネルギー事業に対するサポートを継続していきます。

【三重エネウッド株式会社の概要】

（平成 25 年 8 月現在）

所在地	三重県松阪市小片野町 1751 番地 1
代表者	代表取締役 西川 幸成
資本金	90 百万円
従業員数	7 人
設立	平成 24 年 12 月

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

J Aバンクアグリ・エコサポート基金 （矢島） TEL : 03-5283-3700
農林中央金庫 広報企画室 （野田, 内田） TEL : 03-5222-2017